

環境経済・造園企業特論 (2単位)

担当者氏名 金子忠一

◆学習・教育目標

地球規模で普遍化している「持続可能な発展」の方向は、環境関連ビジネスの一つである造園学関連業の実務にあっても取り組むべき命題である。この特論では、広範かつ多面的な側面をもつ造園学の観点から、環境経済論と企業経営論の2つの側面の経済論の基礎理論について修得する

◆取り扱う領域（キーワードで記載）

循環型社会	環境マネジメント	社会貢献	公共財
環境経済学	環境経済価値評価	経営論	技術者倫理

◆授業の進行等について

	テーマ	内容	授業のねらいまたは準備しておく事項
1	環境経済論	循環型社会においての、緑の経済学、環境マネジメント、環境会計、環境報告書などの観点から、環境経済の基礎理論と、企業の社会的責任について考える。	
2	(1~4)		
3			
4			
5	環境経済評価論	環境経済価値評価の手法について、実例を通して理論と実際について学ぶ。	
6	(5~8)		
7			
8		造園・緑化関連企業の経営論の基本を学ぶ。	
9	企業経営論		
10	(9~12)		
11		造園家ならびに造園技術者のもつべき技術者倫理・環境倫理について考える。	
12	技術者の倫理		
13	(13~15)		
14			
15			

◆教科書及び資料（授業前に読んでおくべき本・資料）

書名／著者／発行所（発行年）

_____ / _____ / _____ (_____)

◆授業をより良く理解するために便利な参考書・資料等

書名／著者／発行所（発行年）

_____ / _____ / _____ (_____)

◆評価の方法（レポート・小テスト・試験・課題等のウェイト）

小テスト(30)、レポート課題

◆その他受講上の注意事項